

James Molloy - MIRA Newsletter #28

JIMのみしまものがたり 28

二つの顔を持つ楽寿園

前回のMIRA通信で、このところとても気に入っている三島の路上や川沿いでの野鳥観察についてお話ししましたね。先日も楽寿園を訪れ、藤の影で踊るセグロセキレイ (Japanese Wagtail) や キセキレイ (Grey Wagtail) を観察していましたが、その時今まで当たり前すぎて気づいていなかった、かなり不思議なことに気づきました。



楽寿園小浜池(2021年6月5日撮影)

その日はまだ湧水で池が満たされ水面が上昇する数日前で、小浜池の干上がった部分を見渡すことができました。見渡すうちに、季節の変わり目にこれほど自然に、そして劇的に変化する場所はまれなのではないかと、ふと気づいたのです。

木々が輝きながら芽吹き、生命力あふれた花が咲く一方で、ゴツゴツとした溶岩の庭が、穏やかできらきら輝く水面の池にすっかり姿を変えてしまうのですから。季節によって起きる変化を、これまでは三島での生活の一部として、特に深く考えず当たり前のように捉えていたのです。

乾いた池底を見ていると、去年の水音の記憶がよみがえってきます。去年は湧水が大変豊富だったため、池の端から水がこぼれ出て、源兵衛川や蓮沼川に勢いよく流れ込み、街中をめぐったのを。

楽寿園は名勝としてのみならず、国の天然記念物に指定されているのは当然のことと言えるでしょう。

楽寿園の年間パスポートは1,000円だそうです。私も購入して、もっと頻繁に散策することにしましょうか。

みしまめっせんじゃー 認定式 2021年5月22日(土)



「みしまめっせんじゃー」の皆さんと豊岡市長
右端が三島日本語サークル代表の川崎さん

5月22日(土)三島市役所大社町別館・防災研修室にて『みしまめっせんじゃー認定式』が行われました。市や県、国等の日本語で発信される情報は外国人に伝わりにくいことから、外国人市民と繋がりのある方に「みしまめっせんじゃー」となって、SNSやメール等を駆使し、各国の言葉でわかりやすく伝達してもらう事を目的としています。「みしまめっせんじゃー」には6名(団体・個人)、協会の関係では、三島日本語サークル(代表:川崎さん)が任命されました。豊岡市長から任命書を渡され、「三島市からの情報を伝え、また、在住外国人の声を三島市へ届ける。多様な人達が住みやすい街づくりに協力したい。」と意気込みを語りました。豊岡市長は「在住外国人の皆さんへ情報を発信し、安心、安全な生活を送れるように力添えして頂きたい。」と呼び掛けられました。

「みしまめっせんじゃー」は登録者を募集しています。登録希望の方は三島市国際交流室までお問い合わせください。

麦畑 (編集後記)

- ★Some people feel the rain. Others just get wet. ポブ・マリーー (訳) 雨を感じられる人もいる、雨に濡れるだけの人もいる。(J)
- ★コロナに負けないコツは、笑顔と思いやりっしょ。(明)
- ★取束したら何したい? 思いっきりワインパーティだ!!! (S)
- ★“リモートで繋ぐ国際交流”元年!! (桜)

申込み・問合せ

- ★ 三島市国際交流協会 (MIRA) 事務局
TEL 976-1020 FAX 976-1021
- ★ 三島市国際交流室
TEL 983-2645
三島市中央町5-5三島市役所中央町別館

